

会員交流委員会

委員長 原 智春

所信

はじめに、歴史ある61年目を迎え岸和田J.Cのメンバーが魅力ある人間力の向上を図る場が、会員交流委員会の役割だと考えます。

会員交流委員会では新年互礼会・家族会・卒業式が担いとなり、新年互礼会は岸和田J.Cの最も大事な船出である起点にあたり、家族会は中間点であり卒業式は終点であります。

それぞれの事業が節目にあたり、区切りを超えることで自身の成長や新しい事への挑戦ができます。最も大事な起点の新年互礼会では、今までの岸和田J.Cの成長と新たな運動の発信の場であると考え、家族会は日々の運動を陰で支えてくれる家族への感謝の気持ちを表す場であり、卒業式は先輩方への感謝と一年間の成長を確認できる場であります。

この担いを達成するには、まず自分自身の日々の成長が必要であり役割をしっかりと認識し、同志の協力・信頼関係を築き行動することとを務めます。

最後に本年度のスローガン「為せば成る」を胸に、私が旗手となり委員会メンバーと共に一年間精一杯取り組んでまいります。